



船穂中だより

校訓 「自主 自律 実践」

第43号

令和5年12月18日

「アートを活用した中学生と社会人との対話型ワークショップ」1年生事前学習

12月15日（金）総合的な学習の時間に船穂中学校において、「アートを活用した中学生と社会人との対話型ワークショップ」の1年生事前学習を行いました。講師としては、NPO法人“だっぴ”代表理事様とスタッフの方2名が1年生2クラスに分かれて事前学習を行いました。主な内容としては、令和6年1月26日（金）に行う実践概要の説明や紙を使ったじゃんけんなどのアイスブレイクを行った後、絵を見ながら聞こえそうな音を話し合うグループ活動を行いました。活動の目標は、「異なる他者とコミュニケーションできる」、「大人の経験や考え方に触れて視野が広がる」、「自分の未来を考える」ことです。

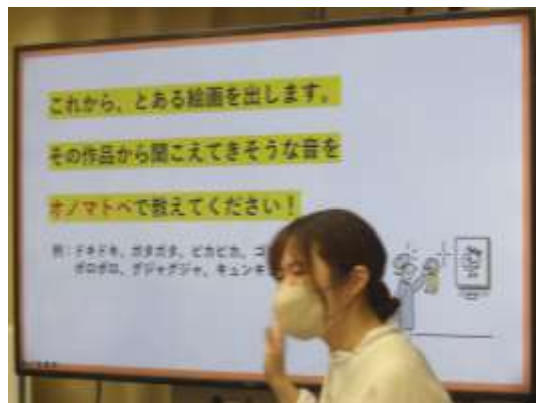
1月26日（金）13：35～15：25の当日の実践には、本校に、NPO法人“だっぴ”の代表理事やスタッフ、社会人として倉敷化工社員の方々にお越しいただき、対話型鑑賞を行いながらワークショップを行う予定となっています。

（イメージ図）



企業（倉敷化工）の社員に参加してもらう（研修済）

※ この取り組みは、教育公務員弘済会岡山支部から教育文化助成を受けて実施しています。



講師 NPO 法人“だっぴ”代表理事とスタッフによる授業実践